ITOSHIMA CITY INFORMATION

心身障害者扶養共済制度について

問い合わせ　糸島市障害福祉課　☎(332)2073

心身障害者扶養共済制度とは、療育手帳や身体障害者手帳などを持つ人を現に扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛け金を納めることで、保護者に万一の事(死亡や重度の障害を負うなど)があったときに、対象者に終身一定額の年金を支給するものです。

支給対象者

次の要件のいずれかに該当する人

①療育手帳所持者
②身体障害者手帳(1～3級)所持者
③難病患者、精神疾患者などで、その状態が①・②と同程度と認められる人

加入できる保護者

次の要件をすべて満たす人

①加入する年度の4月1日の時点で65歳未満の人
②特別の疾病または障害がなく、生命保険契約の対象となる健康状態である人

※健康状態によっては、この制度に加入できない場合があります。

掛け金月額

最大2口まで掛けることができます。(1口当たり月額9300円～2万3300円)

※加入時の保護者の年齢により異なります

※掛け金の納付が困難な人に対しては掛金の補助(1口のみ)があります。

年金の受け取り

保護者が死亡または重度の障害を負った時から年金を受取ることができます。

年金月額

2万円(1口当たり)

この制度に加入したい場合は、個別の事例によって内容が異なってきますので、糸島市障害福祉課までお問い合わせください。

救急普及啓発広報車が糸島市消防本部に寄贈されました

問い合わせ　糸島市消防本部　☎(322)4222
糸島市公式HPより　救急普及啓発広報車　検索

応急手当ての知識・技術を広く市民に!

糸島市消防本部では、傷病者の救命率の向上をめざして、市民のみなさんに対する応急手当て講習会の開催を積極的に進めています。この取り組みが評価され、この度、(財)救急振興財団から、救急普及啓発広報車が寄贈されました。

全国では4本部が寄贈を受け、福岡県では、当本部のみでした。

この救急普及啓発広報車は、マイクロバスの中に、心肺蘇生訓練人形をはじめ応急手当ての指導に必要なさまざまな資器材や、展示用の展開式ステージなどが装備されています。

さらに、119番通報を体験できる装置や、42型プラズマテレビなども装備されており、実践的な訓練が実施でき救命率の向上が期待されます。

「消防防災訓練・救急出前講座」などで市民のみなさんへの応急手当ての普及啓発活動に活用します。

さまざまな資器材が装備されている

寄贈された救急普及啓発広報車

さんかく情報局 支援事業報告会&講演会・リプロ講座

申し込み 問い合わせ　男女共同参画センターラポール　☎(324)2800
raporu@city.itoshima.lg.jp
糸島市公式HPより　支援事業　リプロ　検索

男女共同参画推進登録団体支援事業報告会&講演会

【報告会】

市では、男女共同参画を推進する団体の活動支援に取り組んでいます。今年度支援を行った3団体より、地域課題の解決に向けた取り組みの報告をしていただきます。

◎報告団体

●まえばる女性ネットワーク
「方針決定過程への女性参画～みんなで考えましょう～」

●二丈男女共同参画ネットワーク
「私たちのお金と暮らし公開講座　岩城弁護士が語る　相続と遺言、成年後見制度」

●志摩男女共同参画ネットワーク
「食卓の向こう側～食といのちのつながり　産まれるってどういうこと～」

【講演会】

「日本の男女共同参画～これまでとこれから～」

漠然とした不安が拭えない日本は、どんな歩みの結果として今があるのでしょう。これからの希望ある未来を私たちは描けているでしょうか。日本の「これまで」を知り、希望ある「これから」を考える1時間―。真面目なテーマも遠藤先生の冗舌トークで笑いあり、うなずきありになること間違いなし。

日時　2月18日(土)
【報告会】13時～14時
【講演会】14時～15時
会場　男女共同参画センターラポール
講師　遠藤雄二さん(九州大学経済学研究院准教授)
対象　関心のある人
申込期限　2月10日(金)
参加費　無料
託児　無料(6か月～就学前、2月10日までに申し込み)

講師：遠藤雄二さん

わたしてき?快適!更年期 ～もっと知ろう自分のカラダ～ 自身の体を再チェック!

家族の健康管理には気を付けているけど･･･自分のことはゆっくりじっくり考えたことがない方が多いのではないでしょうか。女性の体は、妊娠･出産期、成人期、高齢期など生涯を通じて健康上の問題があります。女性の健康や体と性に関する女性の権利をリプロダクティブ･ヘルス/ライツといいます。

今回は、火照りや発汗などさまざまな症状があり何歳から始まってどのくらい続くのかなど疑問の多い「更年期」がテーマ。女性にとっては、大きな問題でありながら、学ぶ機会もなく、軽くとらえていませんか。更年期は、自分の体を再チェックする時期と考え、心身の変化と症状を知り、理解を深めて上手に付き合うコツを学びましょう。

1回目　3月5日(月)13時～15時
講師　平川伸子さん(九州大学教授)
定員　15名(2回とも参加できる人)
参加費　無料　託児　無料(6か月～就学前、2月27日までに申し込み)
会場　男女共同参画センターラポール

2回目　3月12日(月)13時～15時
講師　嶋田里香さん(ヨガインストラクター)
申込期限　2月27日(月)